



作品担当者

藤原 宏紀

一級建築士事務所うさぎとかめ (伊勢支部)

医療・福祉施設 | 伊勢市岡本

高見内科 ～ぬくもりを感じるクリニック～

構造 | 木造

階数 | 地上 2 階

敷地面積 | 530.32 m²

建築面積 | 285.10 m²

延べ面積 | 402.45 m²

竣工 | 令和 7 年 8 月



外 観



屋外スロープ



受 付



待合室



正面入口

作品コンセプト

高見内科は伊勢市内で長年高品質な医療を提供している内科医院で院長が世代交代するのに伴い医院を移転新築する計画として始まりました。

一番最初に『木造で建てましょう』とお話し、良質な木質空間をつくり患者様の不安感や緊張感を和らげ、リラックス出来て自らの治癒能力の向上が期待できる医院を提案しました。

結果その案を採用いただき、提案を実現するために木材の持っている鎮静・リラックスなどのセラピー効果や調室効果、空気清浄効果などの性能を最大限に引き出すために『月齢伐採』、『葉枯らし天然乾燥』といった工法で製材された三重県産木材を構造材として使用しました。

意匠的には伊勢街道沿いに建設されるため切妻屋根の平入で出来るだけ高さを抑えかつ深い軒とし、時代を感じさせない普遍的なデザイン・外観になるようにしました。また 1 階正面部分の壁や天井には杉羽目板を張り周辺環境と調和するように配慮しました。室内では医院の顔と叫ぶ受付の奥の壁の開口には曲線を用いて和らいだ感じを演出しました。また、待合室の天井には桧小幅板風羽目板を使用し一部を曲面に仕上げることで優しくぬくもりのある空間になっています。

お引渡してからまだ数ヶ月ですが、木のぬくもりが感じられ落ち着きますと患者様からも高評価を頂いていると聞いております。今後ますます本医院が地域の皆さまに愛される医院になることを願っております。